

高畑 勲監督 プロフィール

1935年10月29日生。三重県出身。東京大学文学部仏文科卒業。59年、東映動画(現東映アニメーション)入社。TVアニメ『狼少年ケン』で演出デビュー。映画「太陽の王子 ホルスの大冒険」(68)で長篇アニメ初監督。移籍を重ねつつ、「ルパン三世」「アルプスの少女ハイジ」「母をたずねて三千里」「赤毛のアン」等の演出を担当。高い評価を得る。

その後、85年に設立されたスタジオジブリに参画。以降、宮崎駿監督と二人三脚で、ジブリ作品を支え続けた。同時に、「王と鳥」等の海外秀作アニメーションの日本語翻訳・監修や『木を植えた男を読む』等数多くの著作もある。2018年4月5日、肺癌のため死去。享年82歳。

● 高畑 勲 主な監督(演出)作品 ●

- 『狼少年ケン』(1963~65,TV)
- 『太陽の王子 ホルスの大冒険』(68) ★第1,19,30回上映
- 『ゲゲゲの鬼太郎』[第1作](69,TV)
- 『もーれつア太郎』[第1作](69~70,TV)
- 『ゲゲゲの鬼太郎』[第2作](71,TV)
- 『アパッチ野球軍』(71~72,TV)
- 『ルパン三世』[第1作](71~72,TV)
- 『パンダコパンダ』(72) ★第6,24,30回上映
- 『パンダコパンダ雨降りサーカスの巻』(73)
- 『荒野の少年イサム』(73~74,TV)
- 『アルプスの少女ハイジ』(74,TV)
- 『母をたずねて三千里』(76,TV)
- 『未来少年コナン』(78,TV)
- 『赤毛のアン』(79,TV)
- 『ジャリ子チエ』(81)
- 『ジャリ子チエ』(81~83,TV)
- 『ゼロ弾きのゴージュ』(82) ★第7,23,30回上映
- 『文化記録映画 柳川堀割物語』(87)
- 『火垂るの墓』(88) ★第16回上映
- 『赤毛のアン グリーンゲートルズの道』(89 ※2010年公開)
- 『おもひでぼろぼろ』(91)
- 『平成狸合戦ぽんぽこ』(94)
- 『ホーホケキョ となりの山田くん』(99)
- 『連句アニメーション 冬の日』(03,OVA)
- 『かぐや姫の物語』(13)

★は過去のゆふいんこども映画祭にて上映した作品、及び回

寄稿 「映画監督 高畑 勲さんとの思い出」

山下 恭子

20歳代、東映動画に勤めていた時、私はアニメーター。高畑さんは演出助手(助監督)でした。

仕事は面白かったのですが、飢餓賃金。陽の当たらない四畳半の家賃で給料の半分が消える。同じ西武池袋線東長崎駅から私を入れて三人の同僚が乗っていて、その一人が高畑さんでした。

当時、私は自立したばかりで、夏布団1組、ラジオ、電気コンロと食器など本当にわずかな物しか持っていませんでした。

活字に飢えて古本屋に行き「星の王子さま」を手に入りました。このファンタジーが面白かったので、次の本を探したところ、「空想から科学へ」というのがありました。

空想物語が科学になる?何が書いてあるかなと読み始めましたが、何やら難しいことが書いてありました。

まさかこれが「資本論」につながる本とは思いません、悪戦苦闘して読んでいた私を、高畑さんは通勤の途中で面白そうに見ていました。

高畑さんは菓子パンを食事代わりにして、いつもパクパク食べていたので「パクさん」というニックネームが定着してしまいました。

作品で本格的に関わったのは「太陽の王子 ホルスの大冒険」です。今までは各作画監督が、さらさらと得意な絵を描くというような進め方でしたが、今回は全く違い、新人の高畑勲さんが隔々まで譲らず、本格的な作品作りが始まりました。

ニコニコしている割には、強引で粘り抜き、手強い相手でした。

スケジュールが全ての映画づくりを押し付ける会社と、作品内容を譲らない監督。会社側は、「プレハブを建てるつもりが、鉄筋コンクリートで作られた。」と言っていたとか。

出来てきた原画に最後の動きを与える動画部門の私の担当は、ヒルダが主でした。兄グルンワルドの手下として人間の村を滅ぼすヒルダ。そしてホルスと村人を愛するようになったヒルダ、と大変複雑なキャラクターです。私は労働組合の副委員長もしていたので、間に入って大変でした。思い出すと、今でも肩凝りが…。結局完成後間もなく職業病にかかり、療養のため湯布院に来ることになりました。

4年前、会社が建て替えのため古い建物を壊すと連絡があり、ほろスタジオにお別れしようとして上京し、パクさんに会ったときは丁度「かぐや姫の物語」を封切った直後でした。「太陽の王子」も「かぐや姫」も興行的には成功しませんでした、共に長く残る作品になりました。あれは2014年末、丁度安倍内閣解散時。これが最後になるとは思いません。

「お互い元気なうちに一度湯布院へ行きたい」とのことで待っていたのですが、届いたのは訃報でした。もし湯布院に来たら日出生台に案内したいと思っていました。高畑さんならきっと、将来平和になった日出生の台地のイメージを喜んでくれるはずですよ。



若かりし日の高畑勲さん(右端)、山下恭子さん(左から三人目)

山下 恭子(旧姓、中谷)

元、東映動画スタジオアニメーター

(主な作品「白蛇伝」「西遊記」「太陽の王子 ホルスの大冒険」)

湯布院町在住。ゆふいんこども映画祭実行委員

Yufuin Kodomo Film Fes. 30th Anniversary **おとなとこどもが楽しめる映画祭!**

Yufuin Kodomo Film Fes. 30th Anniversary

湯布院公民館大ホール 2019年3月2日(土)

映画祭 こどもゆふいん 第30回

上映プログラム

● Fシネマ・プロジェクト こども映画館 スクリーンで見る日本アニメーション! ●			
A	09:30 ~ 10:14	NFAJ 短篇集	いろいろな動物の映画 44分
	10:19 ~ 10:45	NFAJ 短篇集	さまざまな手法 26分
	10:50 ~ 11:22	NFAJ 短篇集	歌とリズム 32分
	11:27 ~ 12:02	高畑勲関連作品	パンダコパンダ 35分
12:07 ~ 12:39 のらくら The Idle Class 32分			
B	13:15 ~ 14:18	高畑勲関連作品	ゼロ弾きのゴージュ 63分
	14:23 ~ 15:45	高畑勲関連作品	太陽の王子 ホルスの大冒険 82分
C	15:55 ~ 17:38	KUBO/クボ	二本の弦の秘密 103分
D	18:00 ~ 19:12	黄金狂時代	72分
E	お坊さんと魚		7分
	19:17 ~ 20:54	父と娘	9分
高畑勲関連作品 レッドタートル ある島の物語 81分			

鑑賞料	子どもフリーパス券(市内小・中学生) ※すべて鑑賞可	500円	大人(高校生以上)1回券	600円(当日券800円)
	大人フリーパス券 ※すべて鑑賞可	1,200円	大人2枚つづり券	1,000円(当日券1,200円)
	小・中学生1回券	300円	☆幼稚園児以下は無料です。 ☆A~Eの区分(※上映プログラムを参照)ごとに、1回分のチケットが必要です。	

チケット販売先

湯布院公民館(電話 0977-84-2604) 庄内公民館(電話 097-582-0214) 挾間公民館(電話 097-583-1118)

主催: 由布市教育委員会 社会教育課(電話 097-582-1203) ゆふいんこども映画祭実行委員会

● Fシネマ・プロジェクト こども映画館 スクリーンで見る日本アニメーション! ●

『こども映画館』の表示のある作品の上映は、フィルムの上映環境を確保するための「Fシネマ・プロジェクト」の一環として、コミュニティシネマセンターの会員館を中心に全国で実施するものです。



一般社団法人コミュニティシネマセンター



国立映画アーカイブ National Film Archive of Japan

特別協賛: 木下グループ

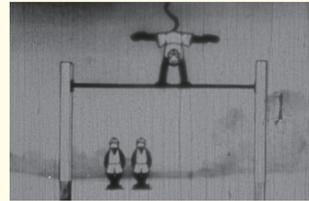
上映作品紹介

A 9:30~

Fシネマ・プロジェクト こども映画館 スクリーンで見る日本アニメーション!

NFAJ 短篇集

いろいろな動物の映像

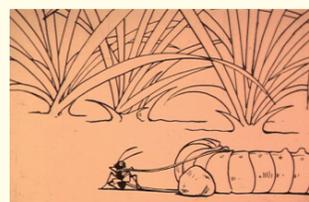


体育デー 1932年/日本/9分/35mm/白黒
監督:村田安司
こねこのらくがき 1957年/日本/12分/35mm/カラー 監督:藤下泰次
もりのおんがくたい 1960年/日本/14分/35mm/カラー 監督:神保まつえ
人魚 1964年/日本/8分/35mm/カラー 監督:手塚治虫

いろいろな動物が登場するアニメーション作品を集めた短篇プログラムです。アニメーションでは、猫が落書きをしたり、カンガルーがボクシングをしたり、動物たちは自由自在に動き、そして想像上の生き物まで生き生きとした姿を見せることができます。

NFAJ 短篇集

さまざまな手法

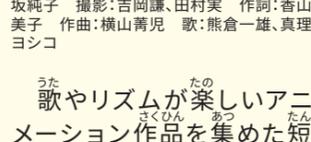
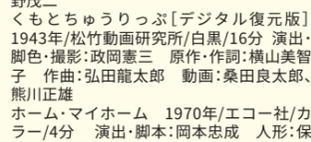
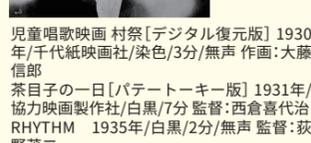


なまくら刀[デジタル復元版・最長版] 1917年/小林商会/染色/4分/無声 作画:幸内純一
煙草物語[不完全版] 1924年/東京自由映画社/染色/3分/無声 監督:大藤信郎
漫画 二つの世界 1929年/文部省/染色/15分/無声 監督:青地忠三 漫画:村田安司
PROPAGATE開花 1935年/白黒/ 4分/無声 監督:荻野茂二

日本でアニメーションが作られ始めた頃は、切り抜いたキャラクターなどを背景の上に重ねて動かす切り紙の手法が多く使われ、その後、セル、人形などのストップモーション、CGなど、さまざまな手法が用いられました。

NFAJ 短篇集

うた歌とリズム



歌やリズムが楽しいアニメーション作品を集めた短篇プログラムです。

高畑勲関連作品

パンダコパンダ



小さなお家に、ミミちゃんがおばあさんと暮らしています。おばあさんに大事な用事が出来ました。ミミちゃんは元気な女の子。泣きたいのを我慢して留守番を引き受けます。心配するおばあさんを電車で乗せ、お家に帰ってきたら、パンダの親子がいました。パンダのパンちゃんとパパのパパンダです。ミミちゃんはコパンダにとってママ、パパンダはミミちゃんにとってパパになりました。こうして、おかしな、ゆかいな物語が始まります。

1972年/日本/35分/カラー/スタンダード
監督:高畑勲 原案・脚本:画面設定:宮崎駿
作画監督:大塚康生、小田部羊一 美術監督:福田尚郎 撮影監督:清水達正 音楽:佐藤充彦 制作:東京ムービー(現トムス・エンタテインメント) 制作協力:Aプロダクション
出演:ミミ子:杉山佳寿子 パンちゃん:熊倉一雄 パンちゃん:太田淑子 おばあちゃん:瀬能礼子 おまわりさん:山田康雄

12:07~

のらくら

The idle class



世界映画史に残る喜劇王チャップリンは、上流社会の紳士といつもの放浪者の二役に扮し、(人違い)騒動をを通じて上流社会の人々を皮肉る。「これだ、浮浪者がゴルフをやる!」と、チャップリンは自伝に本作品の着想について触れている。

1921年/アメリカ/32分/白黒/無声/スタンダード
製作:ファースト・ナショナル社
監督・脚本・出演:チャールズ・チャップリン
撮影:ローランド・トサロー



D 18:00~

おうごんきょうじだい

黄金狂時代



「黄金を手に入れて大金持ちになる!」人々は夢に浮かれて酒場にもぎわうが、現実

そうまくはいかない。強盗や奪い合い、トラブル続出だ。飢えと寒さはユーモアで乗り越える!(※靴紐をナイフとフォークでとても上品に食事する世界映画史上の名場面等有)そんな不器用だけどユニークで優しい人、チャップリンをみんなで見よう!!

米アカデミー賞
ドラマ音楽賞/録音賞
ノミネート

1925年(アメリカ)/72分/白黒/無声/スタンダード
製作:ユナイテッド映画
監督・脚本・出演:チャールズ・チャップリン
撮影:ローランド・トサロー



B 13:00~

Fシネマ・プロジェクト こども映画館 スクリーンで見る日本アニメーション!

ゼロ弾きのゴージュ

高畑勲関連作品



ゴージュは町の楽団でチェロを弾く係ですが、いつも上手に弾けないのでみんなから怒られてばかりでした。もうすぐ大事な音楽会なのに、全然上達しないゴージュ。落ち込む彼のもとに、毎晩森の動物たちが訪れ、ゴージュのチェロをやる!と、チャップリンは自伝に本作品の着想について触れている。

1921年/アメリカ/32分/白黒/無声/スタンダード
製作:ファースト・ナショナル社
監督・脚本・出演:チャールズ・チャップリン
撮影:ローランド・トサロー

太陽の王子

ホルスの冒険



高畑勲、宮崎駿、大塚康生といった当時の東映動画スタジオの精鋭スタッフが手掛けた長編アニメ。遠い昔、北国にホルスという少年がいた。ある日狩りに出たホルスは狼の大群に襲われたが、岩の巨人モーグに助けられた。そのお礼にモーグの肩のとげを抜いてやった。ところがそのとげは太陽の剣と呼ばれる素晴らしい剣だった。剣を手に入れたホルスは次々に村を襲う悪魔との戦いにいどむ...

タシュケント国際映画祭
監督賞
1968年/日本/82分/カラー/シネスコ 演出:高畑勲 脚本:深沢一夫 作画監督:大塚康生 美術:浦田又治 場面設計:宮崎駿
原案:森康二ほか音楽:間宮芳生 [出演] 大方斐紗子(ホルス)、平幹二郎(悪魔グルンフルド)、市原悦子(ヒルダ)、東野英治郎(村の鍛冶屋ガンコ)、三島雅夫(村長)

E 19:17~

ぼうお坊さんと魚

The monk and the fish



お坊さんは修道院の近くのため池で魚を見つける。魚のことが頭から離れなくなり、捕まえるようと必死になる。物語は少しずつ象徴的に展開していく。

米アカデミー賞
短編アニメーション映画賞
アヌシー国際アニメーション映画祭
グランプリ・観客賞
広島国際アニメーションフェスティバル
グランプリ・観客賞 他
1994年/フランス/7分/カラー/スタンダード
監督・脚本:マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット

ちちむすめ父と娘

Father and daughter



父は娘に別れを告げ、去って行った。娘は父が戻ってくるのを待った。何日も、季節が変わっても、何年も... 9分間の永遠... 人が人を想い続ける、はかなくも美しい気持ちを豊かに謳いあげる作品。

オタワ国際アニメーション映画祭
審査員特別賞 他
2000年/イギリス・オランダ/9分/カラー/ピスタ
監督・脚本:マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット

C 15:40~

KUBO/クボ

二本の弦の秘密

Kubo and the two Strings



この映画は、ストップモーションアニメ(※)で作られていて、日本の昔の時代劇をモチーフにアメリカの監督が作った作品です。物語の主人公は、三味線の音色で折り紙に命を与え、不思議な力を持つ少年「クボ」。幼い頃、闇の力を持つ「月の帝」の祖父にねらわれ父は命を落とし、母は、祖父から逃れ、クボと二人で暮らしていたが、更なる刺客と母も戦い命を落とした。父母の仇を討つ旅に出たクボ、更なる闇の追手と戦う事に。両親に昔何があったのか?そして、三味線の秘密とは?



アニー賞
キャラクターアニメーション賞
美術賞/編集賞
英国アカデミー賞
アニメーション映画賞

2016年(アメリカ)/103分/カラー/シネスコ/吹替
監督:トラヴィス・ナイト 脚本:マーク・ハイズム/クリス・パトラー 美術:ネルソン・ロウリー
出演:アート・パーキンソン、シャーリーズ・セロン、マシュー・マコノヒー、レイフ・ファインズ、ルーニー・マラー

※静止している物体を1コマごとに少しずつ動かしてつづカメラ撮影し、連続した動きに見せるアニメ。コマ撮り。



から出てはいけないと言っているように。小さな島の周りにはたくさんアカウミガメが暮らしている。レッドタートル。その中の一匹が若い娘に変身して、穏やかな生活が始まる。

高畑勲関連作品

レッドタートル

ある島の物語



難破船から静かな砂浜に一人の男がたどり着く。捜してもさがしても人影は見当たらず...ここは無人数島。太い竹を伐り組み合わせ、漕ぎますが、急に海が荒れ筏はバラバラにだけ男は浜に戻される。何度もくり返される不思議な力。まるで彼が島

2016年/日本・フランス・ベルギー/81分/カラー/ピスタ
製作:スタジオジブリ/ワイルドバンチ プロデューサー:鈴木敏夫/ヴァンサン・マラヴァル アーティストリック・プロデューサー:高畑勲 原案・脚本・監督:マイケル・デュドク・ドゥ・ヴィット 脚本:パスカル・フェラン 音楽:ローラン・ペレス・デル・マール

米アカデミー賞
長編アニメーション映画部門
ノミネート
カンヌ国際映画祭
「ある視点」部門特別賞
アニー賞
5部門ノミネート
インディペンデント長編アニメーション映画賞
アニメーション映画監督賞
アニメーション映画脚本賞
アニメーション映画音楽賞
アニメーション効果賞